

# 11/22(火)の行事



はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 11月15日(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	第13回 北海道e-水(イーミズ)フォーラムの開催について			 <small>北海道e-水プロジェクト</small>
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時) 月 日 ( ) 時 分 ~	発表者	発表場所	
概要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【ポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北海道の豊かな水資源と美しい自然を一体として守り、未来へ引き継いでいくことの大切さを考える「北海道e-水フォーラム」を開催します。</li> <li>○ 活動団体による発表や有識者による基調講演等を実施します。</li> </ul> </div> <p>1 日時 令和4年(2022年)11月22日(火) 18:00~20:30</p> <p>2 会場 北海道立道民活動センター『かでる2・7』 4階大会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル)</p> <p>3 主催 北海道、北海道コカ・コーラボトリング(株)、(公財)北海道環境財団</p> <p>4 主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○主催者挨拶 北海道環境生活部長、北海道コカ・コーラボトリング(株) 代表取締役社長、 (公財)北海道環境財団理事長</li> <li>○寄付金贈呈式 北海道コカ・コーラボトリング(株)から(公財)北海道環境財団へのご寄付</li> <li>○活動団体発表 活動団体(e-水コース6団体)の活動成果発表</li> <li>○基調講演 『健全な水循環と持続可能な開発』 <span style="float: right;">おき たいかん</span> 東京大学総長特別参与、大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授 <span style="float: right;">沖 大 幹 氏</span></li> </ul> <p>5 お申込み方法(参加費無料)定員150名 要事前申込・先着順 (公財)北海道環境財団 北海道e-水プロジェクト事務局 お申込フォーム <a href="https://www.heco-spc.or.jp/emizu/emizu_forum/form/index.php">https://www.heco-spc.or.jp/emizu/emizu_forum/form/index.php</a> 電話: 011-218-7811 FAX: 011-218-7812 ※FAXの場合は、お名前、電話番号、ご所属を明記の上、お申し込みください。</p>			
参考		北海道e-水プロジェクトとは  平成21年(2009年)11月に道と北海道コカ・コーラボトリング(株)が締結した「環境保全に関するパートナーシップ協定」に基づき、同社が販売している「い・ろ・は・す天然水」540mlPETの売上の一部の寄付を受け、道内の水環境を守る活動に取り組んでいる団体に助成等を行うもので、平成22年(2010年)から同社及び(公財)北海道環境財団と協働で実施しています。 ※「e-水」とは、エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ名付けたものです。		
報道(取材)に当たってのお願い	フォーラム開催を広く周知するため、記事掲載等に御協力をお願いします。			
他のクラブとの関係	同時配付 経済記者クラブ ※北海道コカ・コーラボトリング(株)が配布 同時レク			
担当(連絡先)	(プロジェクト全般については) 環境生活部 環境保全局 循環型社会推進課 (課長補佐(水環境対策) 横川 弘武) TEL [ダイヤル] 011-204-5193 [内線24-255]  (フォーラムについては) (公財)北海道環境財団(協働推進課長:内山) TEL 011-218-7811			



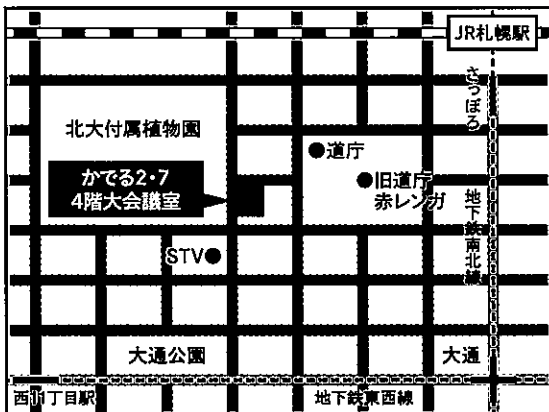
## 2年ぶり対面開催!

13年目の活動が進行中の北海道e-水プロジェクト。今年は、22団体が水環境保全のために活動中です。本プロジェクトの活動報告の場となっている北海道e-水フォーラムは、新型コロナウイルス感染防止のため2年間オンラインで開催していましたが、今年は感染対策を徹底し、対面で開催いたします。当日は、e-水コースの6団体に活動成果を発表していただき、また、オンライン開催では実施していなかった、有識者による基調講演も復活いたします。今回は、水文学の分野では第一人者として世界的にご活躍中の東京大学大学院工学系研究科・沖大幹教授にご講演いただきます。ぜひ、ご参加ください。

# 第13回 北海道e-水フォーラム

2022年11月22日(火) 18:00~20:30 [開場17:30]

**会場** 北海道立道民活動センター  
『かでの2・7』4階大会議室  
札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル



### 2022年活動団体発表 e-水コース6団体(カッコ内は主な活動地域)

- ①オホーツク魚類研究会(美幌町)
- ②釧路自然保護協会(釧路川流域)
- ③小松前川流域環境保全ネットワーク(松前町小松前川支流域)
- ④認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク(サロベツ地域)
- ⑤特定非営利活動法人 人まち育てI&I(道央地域)
- ⑥深川ひきがえるバスターズ(深川市音江町)

※しずくコース16団体(裏面のMAPに団体名を記載しています)にも発表いただけますが、行事全体時間の関係で録画し、後日北海道e-水プロジェクトホームページで公開いたします。

### 基調講演

「健全な水循環と持続可能な開発」

講師: 沖 大幹 氏(おきたいかん)

東京大学 総長特別参与/大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授



**参加費** 無料(定員150名)

**要事前申込み・先着順**

お申込み方法は裏面をご確認ください。

### 参加プレゼント

ご参加の皆さまに、北海道の天然水「い・ろ・は・す 天然水」540mlペットボトルを1本ずつプレゼントします。

※2019年11月より「い・ろ・は・す 天然水」540mlペットボトルの売上の一部は、『北海道e-水プロジェクト』の活動資金として活用されています。



主催: 北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団

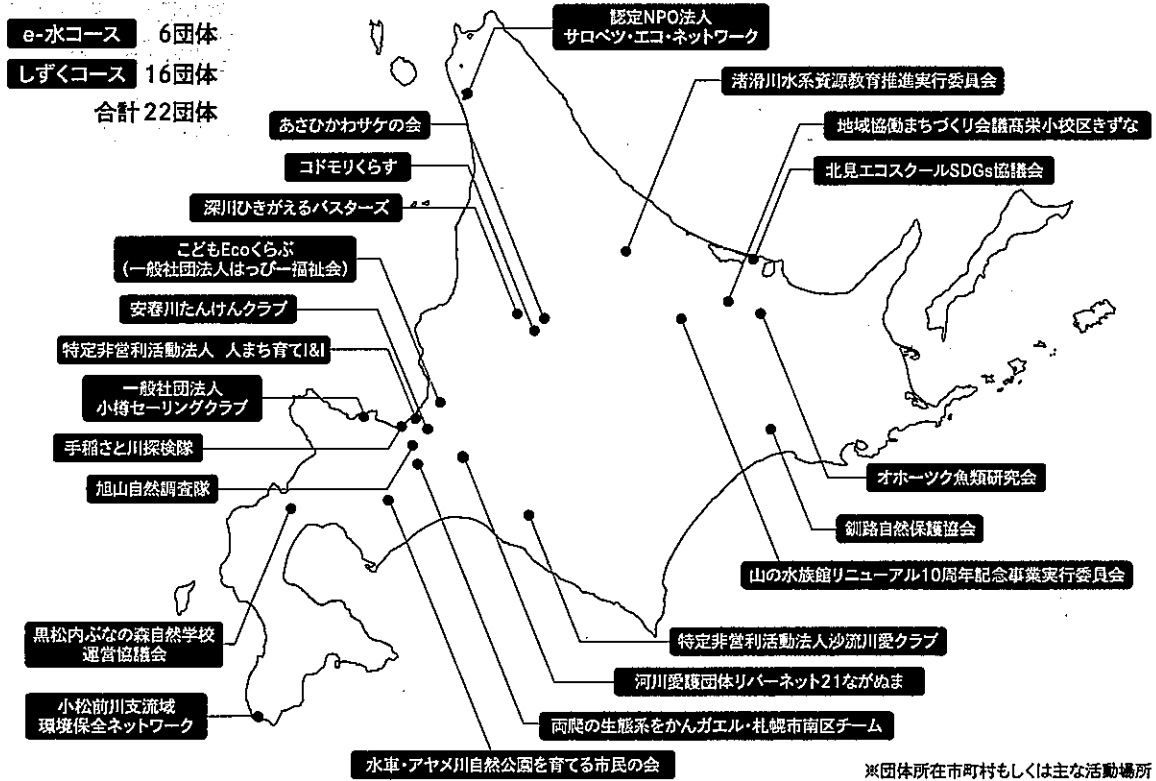
お問合せ: 北海道e-水プロジェクト事務局(公益財団法人北海道環境財団)

TEL:011-218-7811 E-mail:emizu@heco-spc.or.jp

※北海道e-水プロジェクトは、北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団の協働事業として、北海道の水環境保全活動に取り組んでいます。

裏面もご覧ください

# 水 北海道e-水プロジェクト 2022活動団体マップ



## 基調講演



### 『健全な水循環と持続可能な開発』

近年毎年の様に日本各地で水害が生じ、今年も災害的な猛暑に見舞われるなど、気候変動の悪影響が徐々に顕在化しつつあります。気候変動が健全な水循環に与える影響や湿地等を多く擁する北海道において持続可能な開発とはどのようなものなのでしょうか？沖教授の研究等を通じて、グローバルな水循環から北海道における水環境保全活動への示唆などをお話いただきます。

**講師 沖 大幹氏(おきたいかん)**

東京大学 総長特別参与 / 大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授

■プロフィール

1964年東京生まれ、西宮育ち。東京大学大学院工学系研究科修士、博士(工学、東京大学)、2006年より生産技術研究所教授。2016年より国連大学上級副学長、国際連合事務次長補を兼務。2017年より総長特別参与、2020年より現職。専門は土木工学で、特に水文学(すいもんがく)、地球規模の水循環と世界の水資源に関する研究。気候変動に関わる政府間パネル(IPCC)第5次評価報告書統括執筆責任者、国土審議会委員ほかを務めた。『水の未来』(岩波新書、2016年)など著書多数。水文学部門で日本人初のアメリカ地球物理学連合(AGU)フェロー(2014年)。2020年4月よりJICA緒方貞子平和開発研究所特別客員研究員(非常勤)、2020年10月より日本学術会議会員、ローマクラブ正会員。2021年国際水文学賞Doogeメダルなど表彰多数。

## お申込み・お問合せ

北海道e-水プロジェクト事務局(公益財団法人北海道環境財団)までお申込みフォーム・お電話(011-218-7811)・FAX(011-218-7812)のいずれかでお申込みください。

- ・できる限り、「お申込みフォーム」をご利用ください。
- ・FAXでお申込みの方は、下部の記載欄に必要な事項をご記入の上、送信してください。
- ・いただいた個人情報は、本フォーラムの連絡以外には使用いたしません。



お申込みフォーム

FAXお申込み ☎011-218-7812

お名前	ふりがな	電話番号	ご所属(あれば)